



第9回 オンデマンド カンファレンス

菖蒲タクシー株式会社
代表取締役 明野真久



彩和グループ

彩和タクシーグループ

昭和タクシー有限公司

埼玉県白岡市

有限公司共和タクシー

埼玉県幸手市

菖蒲タクシー有限公司

埼玉県久喜市

3社合計

一般車両 53台

福祉車両 4台

従業員 97名

1月31日現在

当グループの特徴



私たち「彩和グループ」は、
すべての人の幸せのため
「総合生活移動産業」を目指しています。



- 訪問介護事業所を開設し介護タクシーを運行
- 全国子育てタクシーに加入し育児サポートタクシーを運行

デマンドの運行

埼玉県久喜市

平成25年10月

埼玉県白岡市

平成26年10月

運行開始



久喜市



白岡市



久喜市 「デマンド交通」

運行日 月曜日から土曜日（日曜祝日休み）

運行時間帯 7時から17時

運行便数 1時間に1便、1日1台あたり10回の運行

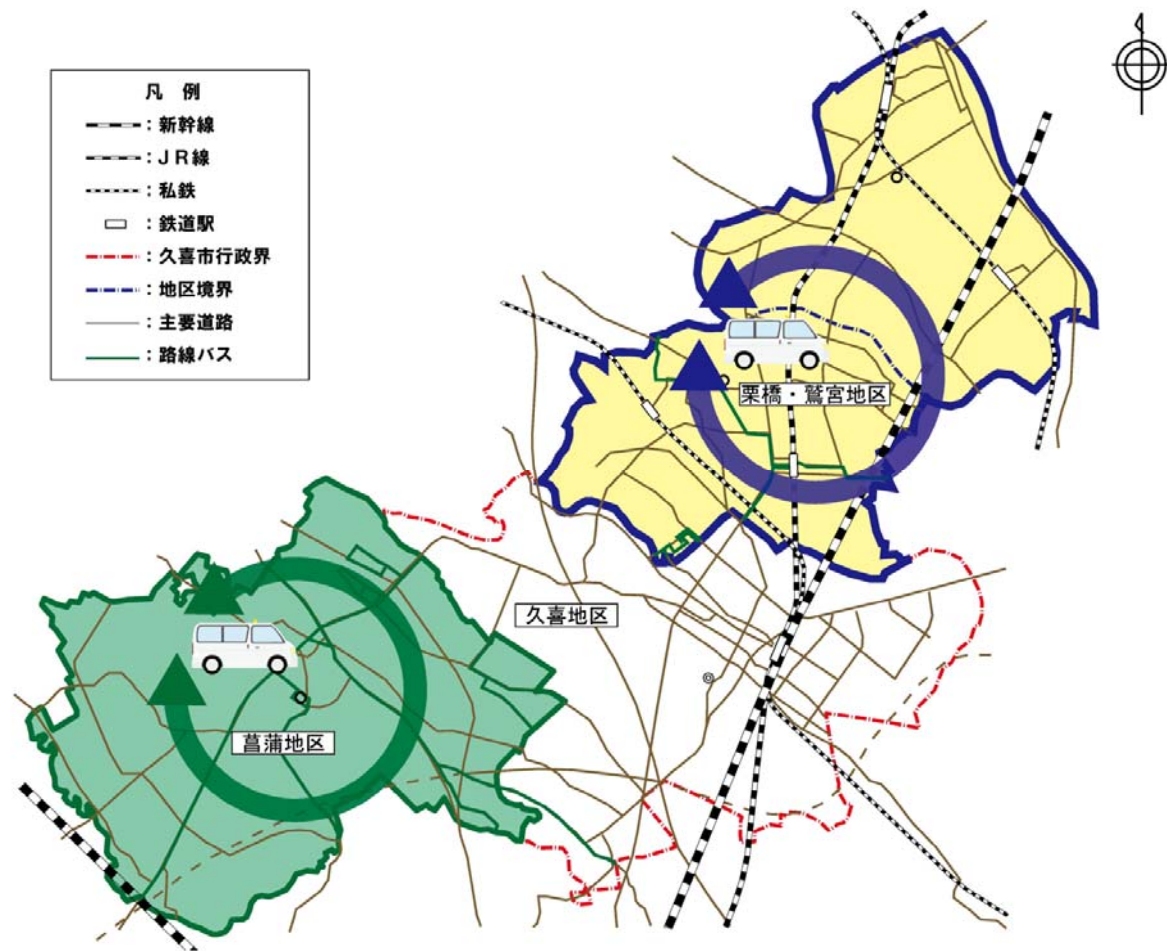
車両 ワゴン1台 セダン1台

運賃 300円 その他割引有

利用対象者 市内在住・在勤・在学

乗降ポイント 自宅。鉄道駅、公民館等公共施設、医療機関、金融機関、大規模店舗等の市が指定した目的地

《運行エリア：①菖蒲地区、②栗橋・鷺宮地区》





白岡市「のりあい交通」

運行日 月曜日から土曜日（日曜祝日休み）

運行時間帯 8時30分から16時30分

運行便数 1時間に1便、1日1台あたり8回の運行

車両 セダン2台

運賃 500円 のりあいは300円 その他割引有

利用対象者 市内在住

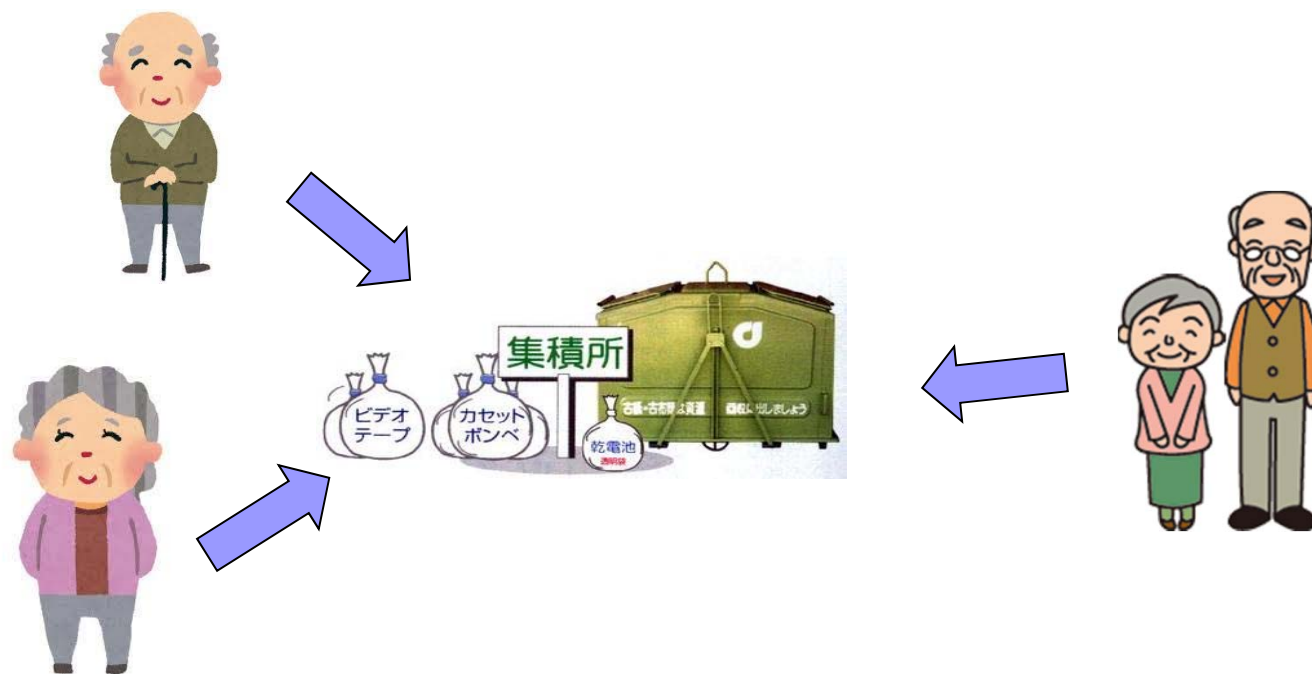
乗降ポイント 乗降場所（自宅付近のゴミ集積所）。

鉄道駅、公民館等公共施設、医療機関、金融機関、大規模店舗等の市が指定した目的地

のりあいとは？



自宅の近く(普段使っている
ごみの集積場)





デマンド交通に携わっている交通事業者立場で

- ① 地方自治体
- ② 交通事業者
- ③ 住民

方々へお話いたします

① 地方自治体へお話ししたいこと

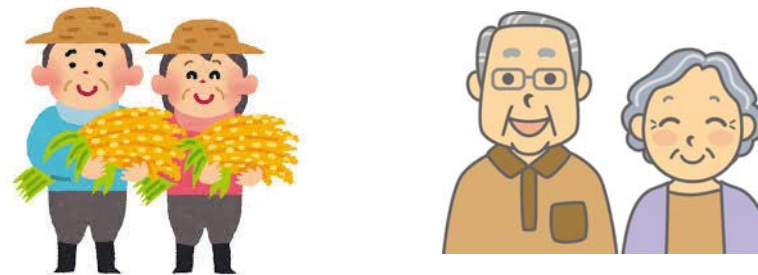
地域公共交通会議を開く前に地域の公共交通について十分件検討していますか？

公共交通とは



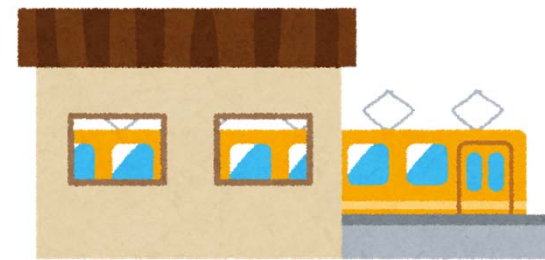
地域の特徴を考えてください


EX 農村地域・新興住宅地。地形 人口構成、人口分布



地域全体の公共交通ネットワークを考えてください。

EX 公共交通の状況 。どこに行くのか。






デマンド交通を走られれば良いというものではない

いろいろな公共交通のベストミックスを検討する

そのためには地域の交通の状況・問題点そして何が必要か検討する。

○久喜市公共交通検討委員会

○白岡町地域公共交通町民検討会議(当時は町でした)



運行が始まり輸送人員が増えていったとしても

ただ単にバス・タクシーの乗客がデマンドに行ったら過ぎないかもしれない

→本当に使わなければならない方にデマンドが届いてますか？



地域公共交通会議の設置及び運営に関するガイドライン

1. 地域公共交通会議の目的

地域公共交通会議は、地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項、自家用有償旅客運送の必要性及び旅客から收受する対価に関する事項、その他これらに関し必要となる事項を協議するため設置するものとし、地域の需要に即した乗合運送サービスが提供されることにより地域住民の交通利便の確保・向上に寄与するよう努めるものとする。

改正地域公共交通活性化再生法(平成26年5月成立)の概要

交通政策基本法(平成25年12月4日公布・施行)の具体化

日常生活等に必要不可欠な交通手段の確保等

まちづくりの観点からの交通施策の促進

関係者相互間の連携と協働の促進

等

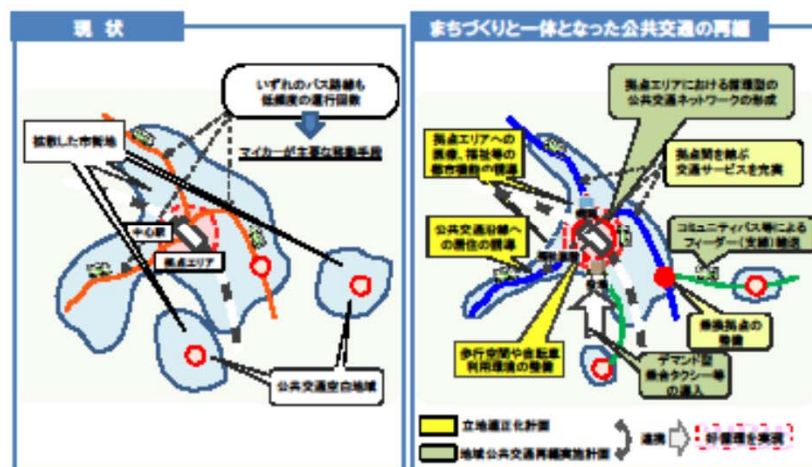
目標

本格的な人口減少社会における地域社会の活力の維持・向上

ポイント

- ➡ ①地方公共団体が中心となり、
- ②まちづくりと連携し、
- ③面的な公共交通ネットワークを再構築

コンパクトなまちづくりと一体となった公共交通の再編のイメージ



※富山市、熊本市、豊岡市、三島市等の取組を参考として作成

改正地域公共交通活性化再生法の基本スキーム

基本方針

国が策定
まちづくりとの連携に配慮

地域公共交通網形成計画

事業者と協議の上、
地方公共団体が
協議会を開催し策定

- コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの連携
- 地域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークの再構築

地域公共交通特定事業

地域公共交通再編事業

面的な公共交通ネットワークを再構築するため、事業者等が地方公共団体の支援を受けつつ実施

軌道運送
高度化事業
(LRTの整備)

鉄道事業
再構築事業
(上下分離) ...

地域公共交通再編実施計画

地方公共団体が事業者等の同意の下に策定

実施計画

実施計画 ...

国土交通大臣が認定し、計画の実現を後押し

※改正地域公共交通活性化再生法については、平成26年11月20日に施行



地域公共交通会議はあくまでもデマンド交通を走らせるために必要な会議であり、実はこの前に地域の状況を確認し、どのような交通ネットワークを構築するかを検討することが重要

②交通事業者にお話したいこと

(特にタクシー会社の方へ)



デマンド交通は敵ではない。

地域での住民の移動が多くなれば地域が活性化され、必然と公共交通機関を使う人が増えていく。



デマンド運行事業者になろう

○定期的にそして確実な収益が確保される。

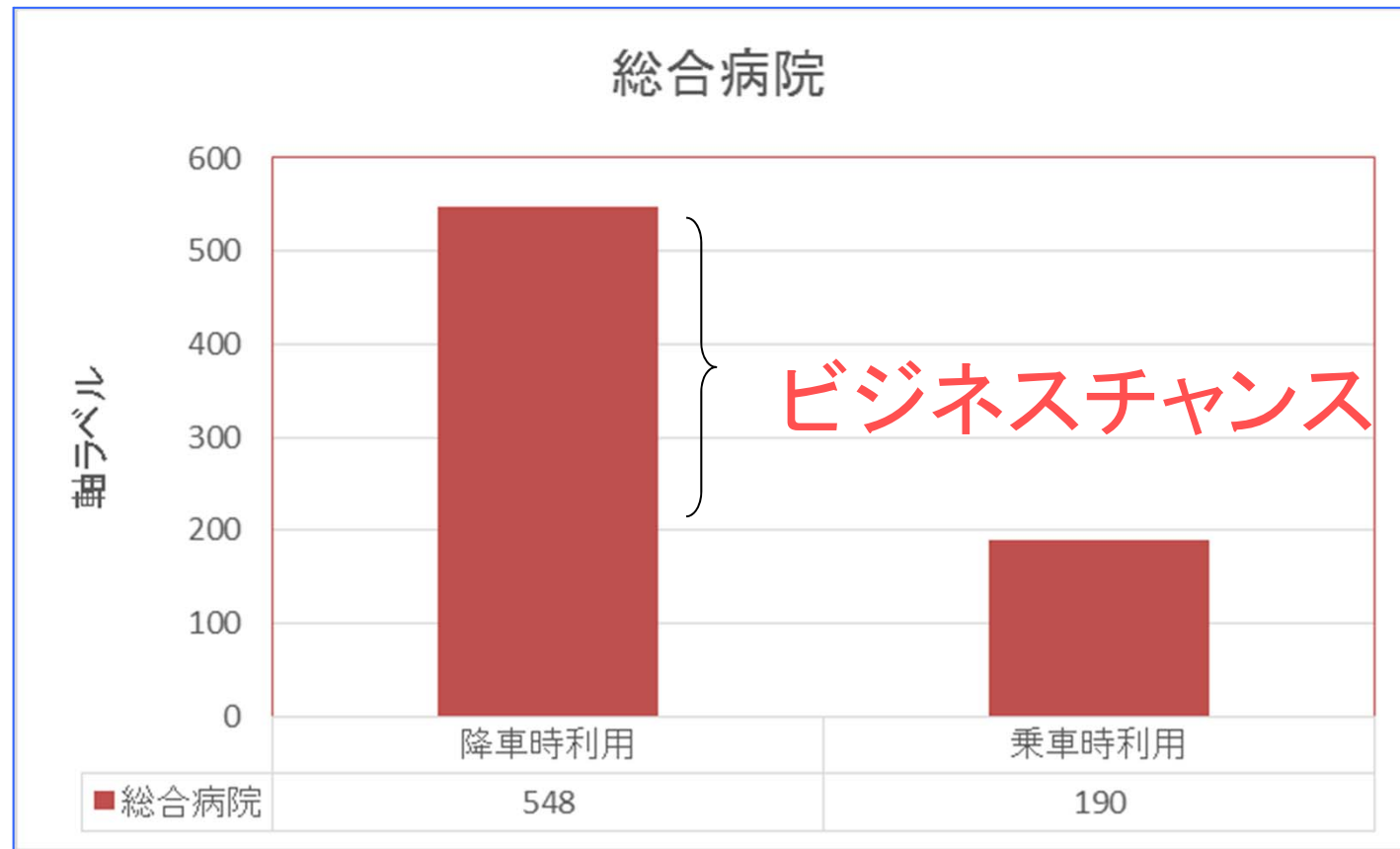
→資金繰りの計算が出来る。

○普段タクシー車両に乗っていない方が乗っていただく。

→当社のファンになっていただく。

○市の担当者と地域交通について意見交換が出来る。 →地域の情報が入り、地域密着の仕事が出来る

地域にデマンド交通が運行されたら



デマンドに乗って来た人の65%は帰りは使っていない。

③住民の皆さんへ

デマンドはバスとタクシーは違います。
デマンドを理解してもらおう。

バス



≠

デマンド交通



≠

タクシー



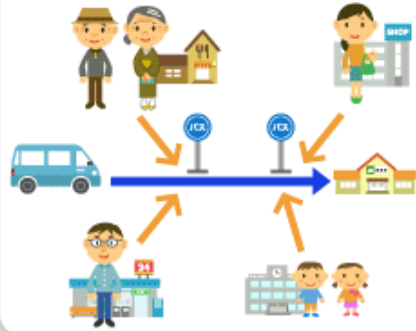
デマンドバス、デマンドタクシーという名称が良くないのかも？

バス・デマンド交通・タクシー比較表

	バス	デマンド交通(区域内運行)	タクシー
車両	バス車両	ワゴン・乗用車	乗用車
対象利用者	複数人	複数人	個人
時間	事前に決まったダイヤ	他の人の予定によって変わる	個人の自由
乗降場所	停留所	事前に決まった乗降ポイント	自由
予約方法	なし	電話にて(約束事有)	電話にて

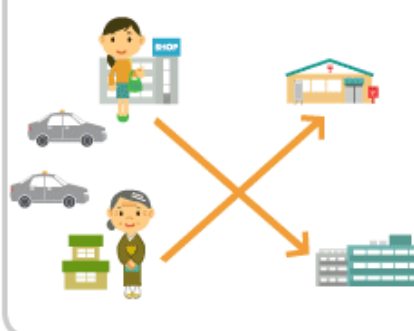
路線バス型交通

- ・路線に合わせて、乗車、降車場所が決まっている。
- ・1回の運行で複数人を乗せて運行するので、利用者の費用負担は小さい。



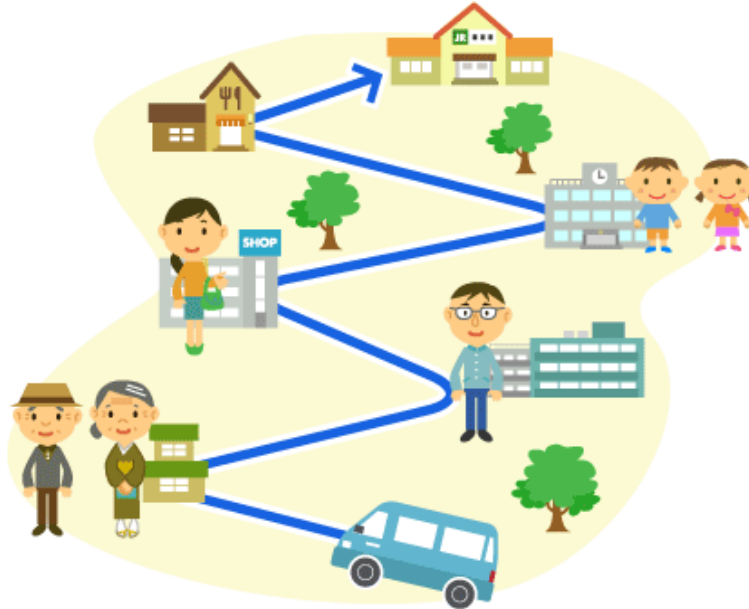
タクシー型交通

- ・住民はドアtoドアで行きたいところに移動できる。
- ・1回の送迎につき、1台のタクシーが運行するので、利用者の費用負担は大きい。



デマンド交通システム

- ・住民はドアtoドアで行きたいところに移動できる。
- ・1回の車両で、複数人を乗せて運行するので、利用者の費用負担は少ない。



(出典: 全国デマンド交通システム導入機関連絡協議会HP より)

デマンド交通を知らないが故の クレームのいろいろ

- EX ○なぜ他の人が乗ってくるんだ
○予約いっぱいでもなぜ乗れないのだ
○なぜ好きなところで乗れないのだ
○なぜそんなに待たないといけないのだ
○なぜ時間通りのこないのだ



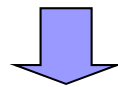
デマンド交通を便利にすれば
地域交通は

本当に良くなるのか？

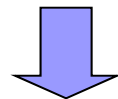


デマンド交通だけ良くすると・・・

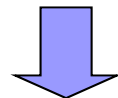
デマンドをもっと便利に 便数を増やすなど



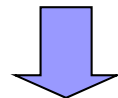
デマンドが他の公共機関の利用者をとってしまう。



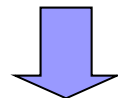
バス路線の廃止。タクシー会社の撤退



交通不便地域になり人口が減る。



デマンドが維持できなくなる。



地域の公共交通がなくなる

バス路線の廃止、タクシー会社の撤退って本当かなと思っている方へ

○2014年度、全国で廃止された路線バスの総距離です。「1143km」

○近年、全国的にタクシー会社の撤退、タクシー空白地が出てている



東京交通新聞より

今後のデマンド交通について

○すべてがデマンド交通で解決は出来ません。

○賢く公共交通を使ってもらいたい。

「行きはデマンド、帰りはバス、タクシー」

○地域公共交通のベストミックスを検討してください。

○地域公共交通を育てるにはとにかく使ってください

○事業所と地方自治体でタックを組んでください。





最後に・・・

ただ単にデマンド交通を運行させることを目的にするのではなく、デマンド交通の運行を通して地域の公共交通のあり方を考え、そして育てていくことが大切。

地域の方々の移動が活発になることが地域の発展・活性化につながるようになると思います。



彩和グループ

ご清聴
ありがとうございました



彩和タクシーグループ

昭和タクシー(有)

(有)共和タクシー

菖蒲タクシー(有)

明野真久